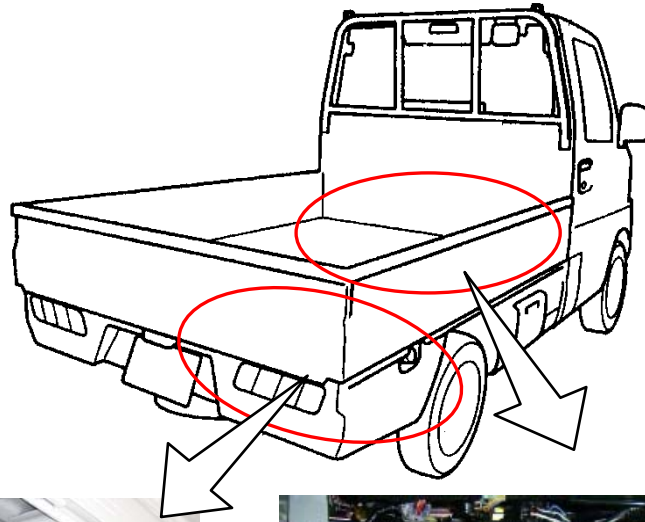
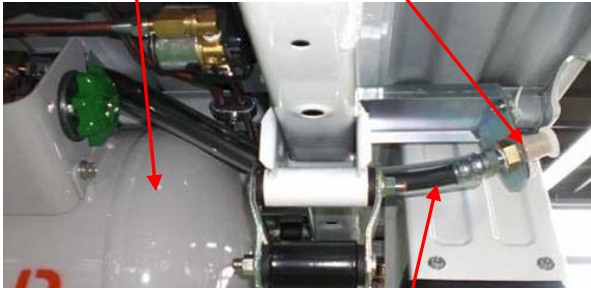


改善箇所説明図

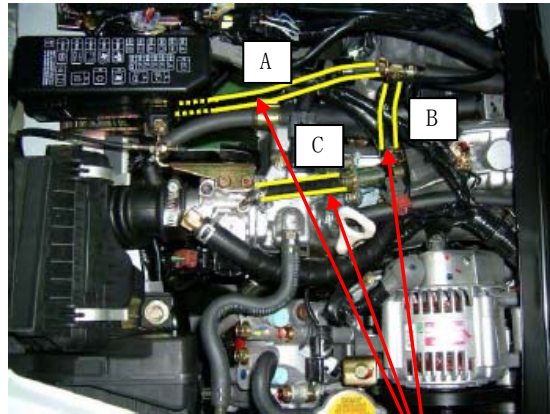


燃料ガスタンク 燃料ガス充填口



基準不適合発生箇所

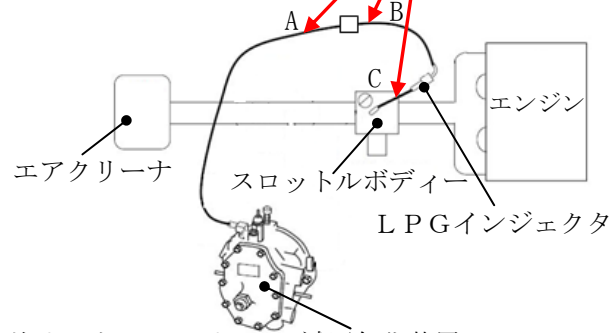
①燃料ガス充填用ホース



エンジンルーム内

基準不適合発生箇所

②燃料ガス供給用ホース一式



注：図中の.....内は点検し、必要に応じ交換する部品を示す。 減圧気化装置

図中の□内は交換部品を示す。

ガソリン燃料装置を液化石油ガス（LPG）仕様へ改造した車両において、

- ①燃料ガス充填口と燃料ガスタンクを繋ぐ燃料ガス充填用ホースの材質が不適切なため、使用過程において当該ホースの表面に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると亀裂が進行し、燃料ガス充填時にガスが漏れるおそれがある。
- ②減圧気化装置とスロットルボディーを繋ぐ燃料ガス供給用ホースの材質が不適切なため、使用過程において当該ホースの表面に亀裂が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると亀裂が進行し、ガスが漏れるおそれがある。

改善の内容

- ①全車両、燃料ガス充填用ホースを点検し、該当するホースが装着されている場合は、対策品と交換する。
- ②全車両、燃料ガス供給用ホース一式を対策品と交換する。

識別：運転席側ドアチェックのドア側取付けボルト（下側）頭部に白または黄色のペイントを塗布する。